

環境試験器と関連規格および評価事例のご紹介

環境試験器は、製品の耐久性、信頼性、安全性を保証するための重要なツールです。過酷な環境条件下でのテストにより、製品の予期しない故障を防ぎ、長期的な性能を確認できます。これにより、品質保証や規制対応が確実にでき、消費者への信頼を築けます。また、製品開発段階で潜在的な問題を発見し、コスト削減やリスク管理にも貢献します。国際市場への適応力向上にもつながり、エンドユーザーの安全性を守ります。環境試験器を使った評価は、製品の競争力強化にも不可欠です。本セミナーでは、環境試験器メーカーの方に環境試験や規格試験の基礎や考え方、実際の試験における応用例などを解説していただきます。また、当センターの環境試験器を見学していただけます。

- 講師 エスペック株式会社 豊田試験所 所長 河合 秀己氏
環境試験や環境試験の規格(JIS C 60068)の解説
過去の試験実績や様々な評価事例紹介
機器使用上の注意事項 等
- 装置見学 (会場参加のみ)
温湿度サイクル試験装置(エスペック社製 PSL-2K)
超低温恒温器(エスペック社製 MC-811P)
冷熱衝撃試験装置(エスペック社製 TSA-103ES-W)



参加費
無料

開催日時 2025年2月7日(金) 14:00—16:00

会場 京都府産業支援センター 5階研修室 (京都市下京区中堂寺南町 134)

開催方式 ハイブリッド方式 会場 50名/ オンライン(ZOOM)50名 先着順

申し込み方法 HPからお申込みください。

<https://www.kptc.jp/seminar/250207kagaku/>

・申込み頂きました個人情報は、本セミナーの参加者名簿として活用させていただきます。

・京都府中小企業技術センターより、各種研究会、セミナー等に関する情報をお知らせすることがあります。



お問い合わせ 京都府中小企業技術センター 基盤技術課 化学分析係

TEL 075-315-8633 E-mail kagaku@kptc.jp